



# 2024年3月期 決算補足説明資料

## DAiKO

---

大興電子通信株式会社(証券コード:8023)

---

2024年5月15日

- 1 2024.3月期 決算概要
- 2 2025.3月期 業績見通し
- 3 IR／株主還元方針

# 1 2024.3月期 決算概要

ソリューションサービス・ストックビジネスが堅調  
大型PC商談の受注・インボイス制度対応による伸長

受注・売上高が増加

	(2023.3)	(2024.3)
受注高	40,904 百万円	42,717 百万円 (+4.4%)
売上高	37,615 百万円	43,378 百万円 (+15.3%)
受注残高	13,374 百万円	12,714 百万円 (▲4.9%)

## 増収&売上総利益率向上

売上総利益が増加



人的資本投資・活動量増加による

販管費増加を吸収

(2023.3)  
営業利益 1,872 百万円  
営業利益率 5.0 %

(2024.3)  
2,896 百万円 (+54.7%)  
6.7 %

## 利益伸長によりROE・ROICが向上

	(2023.3)	(2024.3)		(2024.3)
ROE	10.5 %	17.1 %	>	株主資本コスト 7.7%
ROIC	10.6 %	14.6 %		WACC 6.5%

# 連結損益計算書

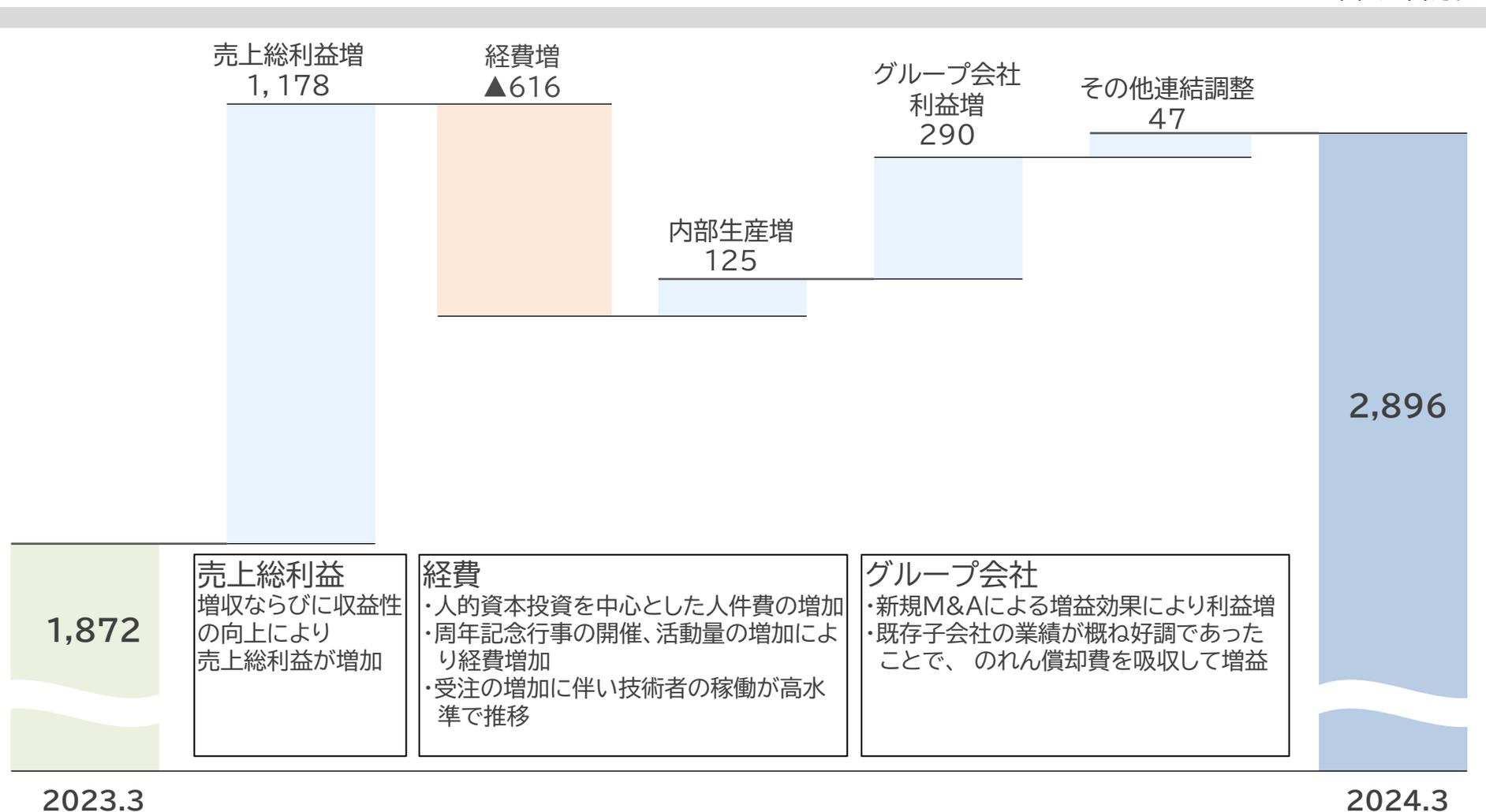


単位/百万円

	2023.3	2024.3	増減額	前期比	当初 業績予想	修正 業績予想 (11/9)
受注残高	13,374	12,714	▲660	95.1%	—	—
受注高	40,904	42,717	1,813	104.4%	—	—
売上高	37,615	43,378	5,762	115.3%	38,000	42,500
売上総利益	9,482	11,113	1,631	117.2%	—	—
(売上総利益率)	25.2%	25.6%	+0.4P	—	—	—
販売費及び 一般管理費	7,609	8,217	608	108.0%	—	—
営業利益	1,872	2,896	1,023	154.7%	1,700	2,820
(営業利益率)	5.0%	6.7%	+1.7P	—	4.5%	6.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	996	1,838	842	184.5%	1,150	1,910

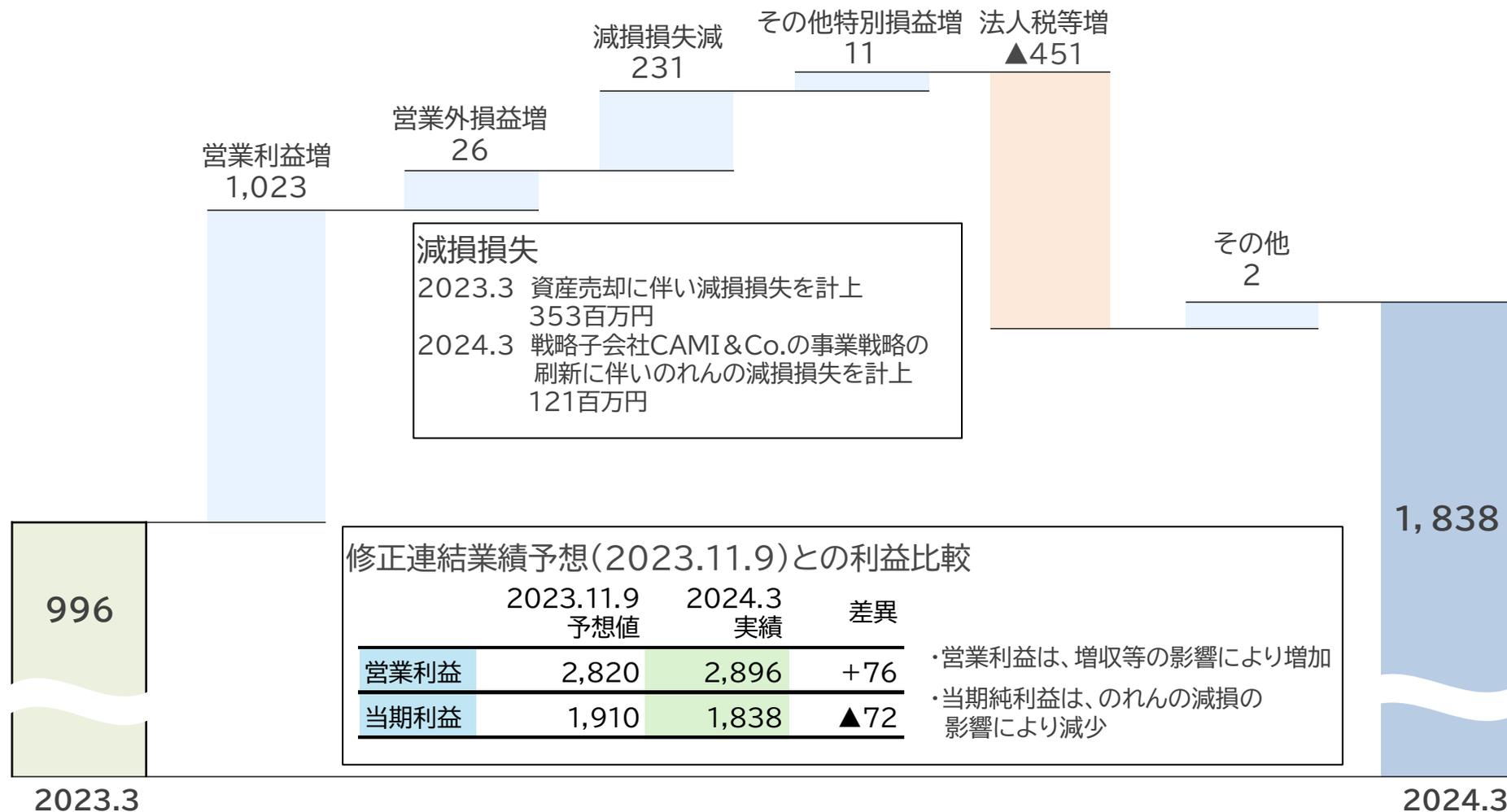
# 営業利益の変動要因

単位/百万円



# 親会社株主に帰属する当期純利益の変動要因

単位/百万円



# 収入区分別 売上高及び売上総利益

- ・ 情報通信機器は、富士通グループとの連携強化や大型PC商談の受注により大幅に売上高が増加
- ・ ソリューションサービスは、M&Aによる拡大、既存子会社の業績が好調であったこと、インボイス制度対応、ストックビジネスも伸長したことなどから売上高ならびに収益性が向上

	2023.3		2024.3		単位/百万円	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	前期比
売上高						
※情報通信機器	9,686	25.8%	11,883	27.4%	2,197	122.7%
ソリューションサービス	27,928	74.2%	31,494	72.6%	3,565	112.8%
計	37,615		43,378		5,762	115.3%
売上総利益						
※情報通信機器	1,610	17.0%	1,774	16.0%	163	110.1%
ソリューションサービス	7,871	83.0%	9,339	84.0%	1,468	118.7%
計	9,482		11,113		1,631	117.2%

※ソリューションサービスと一体で提供する情報通信機器を含む

# 収入区分別 受注高及び受注残高

- ・ 情報通信機器は、大型案件の獲得等により受注高・売上高ともに増加し、受注残高は前期並み
- ・ ソリューションサービスは、受注高は増加したが、前期受注残高にあった大型案件の売上が進んだことから受注残高が減少
- ・ 受注残高全体では、前期初注残にあった大型案件がなくなったものの、当期にストックビジネスが増加したことから一定の水準を確保

	2023.3		2024.3		単位/百万円	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	前期比
受注高						
※情報通信機器	10,791	26.4%	11,886	27.8%	1,094	110.1%
ソリューションサービス	30,112	73.6%	30,831	72.2%	718	102.4%
計	40,904		42,717		1,813	104.4%
受注残高						
※情報通信機器	3,438	25.7%	3,441	27.1%	2	100.1%
ソリューションサービス	9,935	74.3%	9,272	72.9%	▲662	93.3%
計	13,374		12,714		▲660	95.1%

※ソリューションサービスと一体で提供する情報通信機器を含む

# 連結貸借対照表

- ・ 好調な業績等により現金及び預金が増加(+27.5億円) し、流動資産が増加
- ・ 退職金制度の変更に伴う退職給付に係る資産の取崩(▲5.7億円)により固定資産が減少
- ・ 借入金の返済(▲2.3億円)による有利子負債の圧縮
- ・ 総資産が増加するも、純資産の増加により自己資本比率が+3.5P

	2023.3	2024.3	増減額	単位/百万円 前期比
流動資産	19,341	21,979	2,638	113.6%
固定資産	6,276	5,848	▲427	93.2%
資産合計	25,617	27,828	2,211	108.6%
流動負債	10,469	11,149	680	106.5%
固定負債	5,243	4,947	▲296	94.3%
純資産	9,904	11,731	1,827	118.4%
負債純資産合計	25,617	27,828	2,211	108.6%
自己資本比率	38.5%	42.0%	+3.5P	—

# 連結キャッシュ・フロー

- ・ 好調な業績による当期純利益の増加や、売掛債権の減少等により営業CFが大幅に増加
- ・ M&Aによる支出により投資CFが減少
- ・ 配当金の支払、借入金の返済による有利子負債の圧縮、自己株式の取得(2期連続の実施)により財務CFが減少

	2023.3	2024.3	増減額
営業キャッシュフロー	556	4,130	3,573
投資キャッシュフロー	366	▲543	▲909
フリーキャッシュフロー	922	3,586	2,664
財務キャッシュフロー	▲1,112	▲826	286
現金及び現金同等物の 期末残高	7,275	10,035	2,760

単位/百万円

## 2 2025.3月期 業績見通し

# 2025.3月期 連結業績見通し

■当初中期計画は2024.3月期に1年前倒しで達成

■2025.3月期は2024.3月期比 減収/減益を見込む

単位/百万円

	2024.3 実績	2025.3 当初中計	2025.3 見込	前期実績比 増減額
売上高	43,378	40,000	41,000	▲2,378
営業利益	2,896	2,000	2,200	▲696
営業利益率	6.7%	5.0%	5.4%	▲1.3P
経常利益	2,973	2,020	2,250	▲723
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,838	1,450	1,450	▲388

# 2025.3月期 連結業績見通しのポイント

## 業績の変動要因

### ■収益の減少

- ・大型商談の一服
- ・インボイス対応特需の剥落
- ・ハードウェア売上の減少

### ■投資と経費の増加

- ・開発投資増加  
(重点ソリューション強化、シン・ビジネス)
- ・人的投資強化  
(処遇改善、教育、マーケティング活動)
- ・商号変更に伴う費用増

売上減

44億円

経費増

7.5億円

### ■収益の増加（収益性の高いビジネスへのシフト）

- ・重点ソリューションへのシフトを通じた売上の増額
- ・シン・ビジネスの増額
- ・ストックビジネスの増額

売上増

21億円

### 【当社グループの特性について】

- ・期中に大型商談が発生し、見込がぶれる可能性がある（大型商談の受注売上の平均リードタイムは6か月程度）
- ・9月／3月に売上が集中する傾向にある

※業績見通しについては、当社グループの特性を踏まえ合理的に想定可能な見込を記載しております

## 3 IR／株主還元方針

未来のためのシン・ビジネスを創出し得る人財を獲得または育成する投資へ注力するとともに、人的資本開示を含めたステークホルダーにとって共通の価値に関するIRを実践します。

## ■投資を含めた財務情報、非財務情報のIRを実施

多様なステークホルダーの適切な評価を維持するため、事業戦略や財務情報のみならず、持続的成長を実現するための最大の経営資源である「人財」への投資戦略や活動などの非財務情報についてのIRも実施

**財務情報** : 決算情報に限らず、投資や中期計画の進捗を含めた情報をIR

**非財務情報**: 法定開示によるものに限らず、人財戦略と連動した「企業価値向上」と「リスクマネジメント」の軸に基づくサステナビリティ、人的資本情報をIR

**【人財育成、人財流動性、ダイバーシティ指標など】**

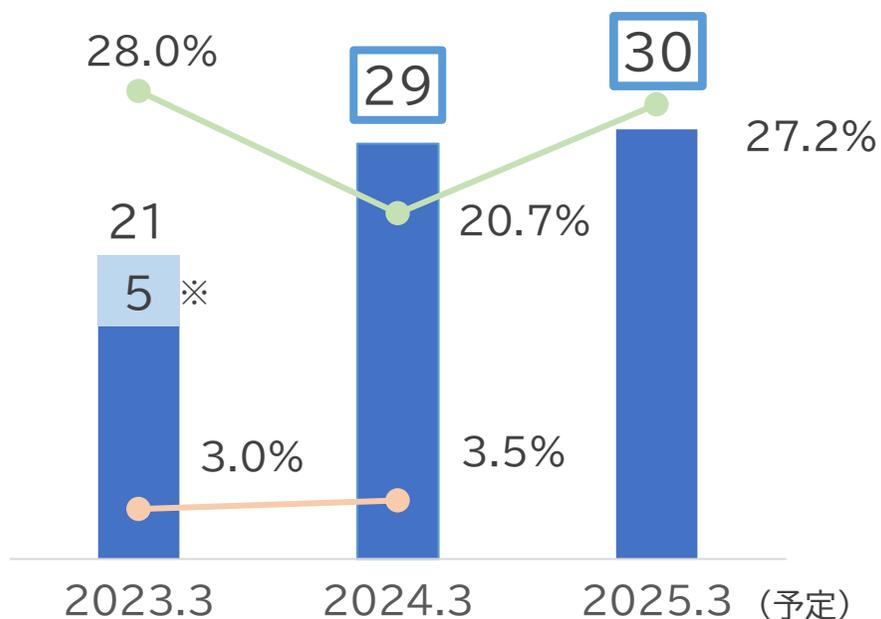
# 株主還元方針

DOE 2.0%以上

配当性向20%目安

※自社株買いも選択肢

■ 一株当たり配当(円)    ● DOE    ● 配当性向



- 一株当たり配当は2023.3月期 21円から2024.3月期 29円に大幅増配
- 2025.3月期 30円の配当を予定(安定配当方針に基づき設定)
- 今後の株主還元方針については次期中期計画の中で見直しを予定

※2023.3月期は創立70周年記念配当として5円を増配

■ 2024.3月期 自社株取得 228,900株 取得総額2.1億円

総還元性向  
32%

■本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的と判断する一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

■本資料に関する問い合わせ先

コーポレート本部長 間渕 剛志 TEL 03-3266-8111